

## 公募型プロポーザル 結果公表

公募型プロポーザル方式により実施した「生涯学習センター改修工事基本設計業務委託」について審査を行った結果、当業務の請負者として、下記の者を選定したので公表します。

- 1 業務名  
生涯学習センター改修工事基本設計業務委託
- 2 選定方法  
公募型プロポーザル方式により選定
- 3 審査方法  
「1次審査」  
10者からの提案があり、応募者から提出された提案書を匿名方式により審査  
「2次審査」  
1次審査の通過者（5者）による説明及びヒアリングを実施
- 4 選定事業者  
最優先交渉権者 畝森・teco 設計共同体  
次点者 (株)オンデザインパートナーズ

### 5 プロポーザル審査講評

全体的に住民と一体となって図書館、交流施設をつくりあげていこうという姿勢が目立つ力作の提案が多く、プランを真摯に考えていただき琴浦町に想いを馳せていただいた各提案者に厚くお礼を申し上げます。その中であって最優秀者の案は人々がつながり、地域がつながり、未来へもつながり続ける「生涯学習センター」というコンセプトで、フロアごとにプランが整理され、駅前から地域一体となった賑わいを創出しようという意欲的な姿勢が高く評価されました。また、図書館の本の重量も考慮するなど現実的な実現性の高い計画となっており、ソフト面でもスタートダッシュ合宿の計画の実施など強い意気込みを感じ、審査員一同、その意欲と実現性の高さを評価して、最優先交渉権者として選定されることになりました。次点者の「町民が育てる、次の世代への生涯学習センター」の案も町民、若者の情熱や中・高生を積極的に参加させ、若者のアイディアを取り込もうとする姿勢は大変好感が持てる捨てがたい優秀な案でした。

### 最優先交渉権者に対する評価

- ・丁寧な調査に基づき、フロアごとに考え方が整理されていた。
- ・駅前だけでなく、南北の跨線橋に着目し、南北を繋ぐという発想が良かった。
- ・図書館の機能サービスを現実的に考慮し、慎重に検討していることがうかがえた。
- ・工程表が実現性の高いものになっており、着手後スタートダッシュ合宿を計画するなど、意気込みを感じた。
- ・「複合」ではなく、「融合」を目指すということが、より実践的に示されていた。
- ・「ものことラボ」や「町民コンシェルジュ」の提案に見られるように「設計と運営」「施設とまち」といったあいだをつなぎ町民と一緒に作っていくという姿勢が、より強く示されていた。

本プロポーザルにご参加いただき、貴重なお時間と労力を費やしていただきましたことに感謝申し上げます。